

2017年1月31日

報道関係各位

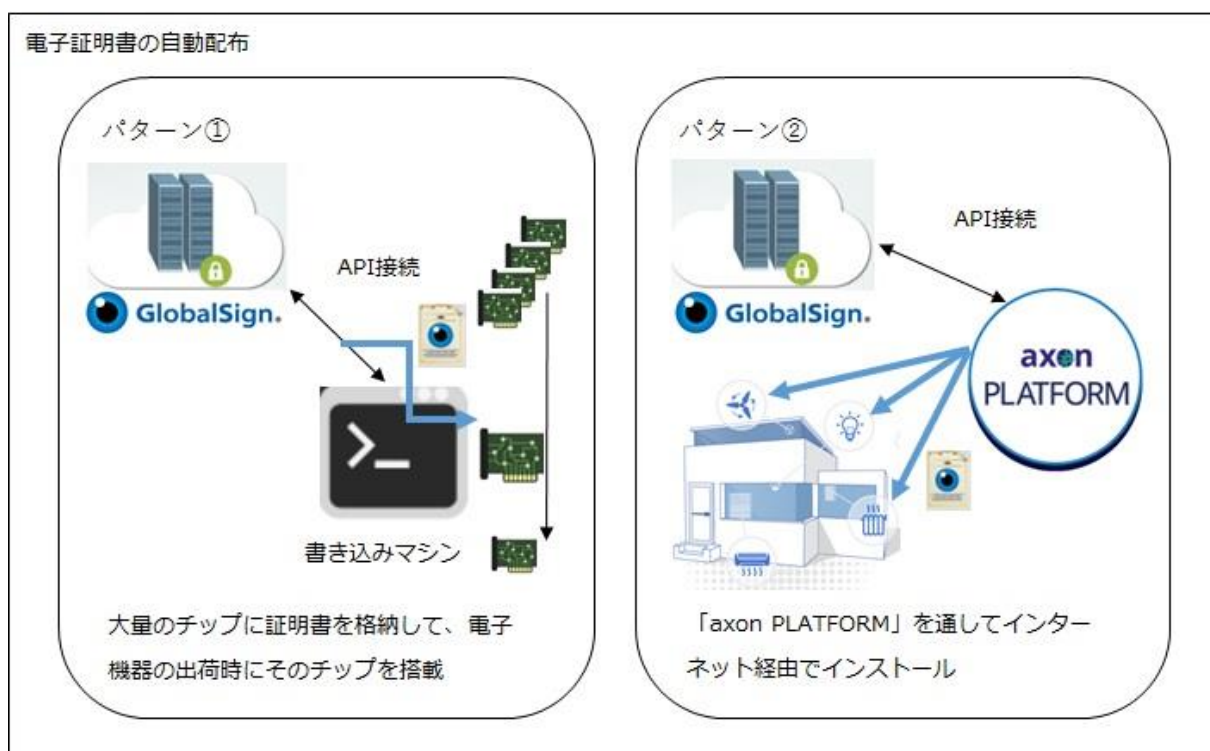
GMOグローバルサイン株式会社

**GMOグローバルサイン社、IoT分野のリーディングカンパニー・韓国JCSQUARE（株）と協業
～幅広いIoTデバイスをセキュアにするIoTプラットフォームの実現に向けて～**

GMOインターネットグループのGMOクラウド株式会社の連結会社で、電子認証サービスを展開するGMOグローバルサイン株式会社（代表取締役社長：中條 一郎 以下、GMOグローバルサイン社）は、電子機器に搭載するIoTプラットフォームの大手企業である韓国のJCSQUARE株式会社（CEO：馬松熹 以下、JCスクエア社）と、本日2017年1月31日（火）、セキュアなIoT環境の実現に向けて協業することに合意いたしました。

本協業では、GMOグローバルサイン社の電子証明書発行システムと、JCスクエア社の「axon PLATFORM（アクソンプラットフォーム）」を連携させ、IoTに特化したサービスを共同開発・展開してまいります。

【サービス連携のイメージ】



【協業の背景と概要】

近年、あらゆるものがインターネットにつながるIoT（Internet of Things、モノのインターネット）の概念の広がりに伴い、モバイル・ウェアラブルデバイスをはじめ、産業機器や自動車、家電などさまざまなデバイスのIoT化が進みつつあります。こうしたIoTにおける通信は、柔軟かつ確実であるとともに、電子証明書によってデバイスごとのアクセス認証・制御（アクセスコントロール）や暗号化（SSL）によってセキュアな環境を確保することが重要です。しかし、IoT化の進行とともに、接続されるデバイスの数が大量となると、電子証明書の配布を自動化する必要が生じます。

こうした中 GMO グローバルサイン社では、接続元のデバイスにインストール（配布）して所有者の身元を認証する「クライアント証明書」をはじめとした電子証明書を提供しています。「クライアント証明書」は、デバイスや用途に合わせた多様な証明書プロファイル^(※1)に対応しており、また GMO グローバルサイン社の電子証明書発行システムは、1秒間に数千枚の発行が可能なため、IoT の製品・サービスに求められる柔軟性や迅速さ、量的ニーズにお応えすることができます。

一方、JC スクエア社は、あらゆる機器をインターネットにつなぐためのプラットフォーム「axon PLATFORM」を主に家電メーカーや電子機器製造業者向けに提供しています。「axon PLATFORM」を通してインターネット環境と電子機器をつなぐことで、スマートフォンなどの端末からコントロールできる高い利便性を持った IoT 環境を実現することができます。こうした IoT 環境に必要なプラットフォームを自社で開発する必要がないため、中小企業にとっては IoT 市場参入のハードルが下がります。このように電子機器との接続、専用スマホアプリの開発などにノウハウを持つ JC スクエア社は、IoT 業界における優良なパートナーといえます。

この度 GMO グローバルサイン社は、IoT に求められる電子証明書のシステムと、JC スクエア社の保有する IoT プラットフォームを連携させることで、IoT 市場で求められている「デバイスへの電子証明書の配布を自動化」することを実現できると考え、JC スクエア社とセキュアな IoT 環境の実現に向けて協業することといたしました。

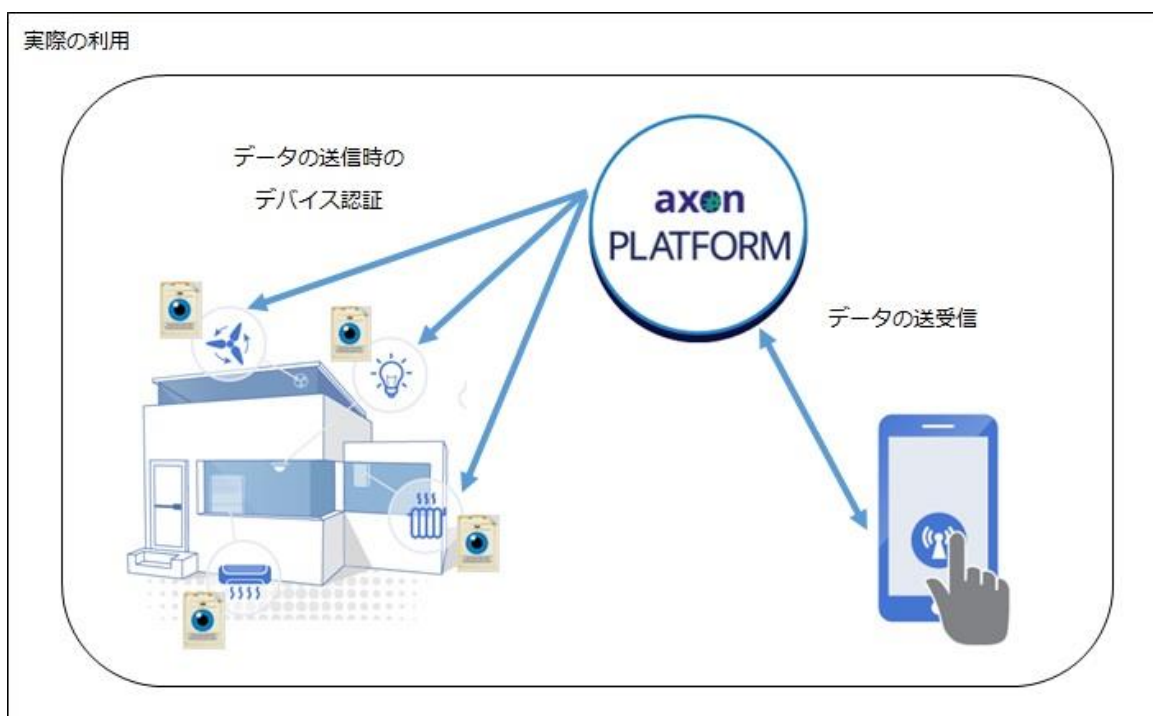
今後、GMO グローバルサイン社の IoT の製品・サービスに対応可能な拡張性のある電子証明書発行システムと、JC スクエア社の「axon PLATFORM」と連携させ、IoT に特化したサービスを共同で展開してまいります。

(※1) 証明書プロファイルとは、電子証明書内に記載されている情報のこと。クライアント側がどのように認証されるかを制御するための情報や設定値が記載されている。

【協業の内容】

IoT 環境においては接続デバイスの数が大量となるため、電子証明書の配布を自動化する必要があります。GMO グローバルサイン社の大量かつスピーディな電子証明書発行が可能なシステムと、JC スクエア社の「axon PLATFORM」とを API^(※2) 連携させることで、「axon PLATFORM」を利用する家電メーカーや電子機器製造業者は、自社の電子機器へのクライアント証明書の自動配布（インストール）を大量かつスピーディに行うことが可能となります。まずはこの仕組みに関して共同で開発・検証を行い、2017年3月末を目処に「axon PLATFORM」の追加機能として家電メーカーや電子機器製造業者向けにご提供する予定です。

(※2) 自らのソフトウェアの一部を公開することで、他のソフトウェアと機能を共有できるようにすること。



【JCスクエア社とは】 (URL: <http://www.jp.jc-square.com/>)

JCSQUARE 株式会社は、2005年に設立された韓国・ソウルに本社を置く IoT プラットフォーム企業です。世界3位のモバイル市場といわれる韓国において、IoT 業界のリーディングカンパニーとして、日々の生活やオフィス環境を快適にするためのシステム構築を行っています。あらゆる機器をインターネットにつなぐための同社のプラットフォーム「Axon PLATFORM」を利用したホームコントロールサービス「nexHOME」(<https://www.jp.nexhome.co.kr/>)や、小売店向けの店舗コントロールサービス「nexSTORE」(<http://www.jp.jc-square.com/nexstore-tm>)などを展開しています。

【「GlobalSign」とは】 (URL: <https://jp.globalsign.com/>)

世に電子認証サービスが登場し始めた初期段階の1996年にベルギーでサービスの提供を開始し、ヨーロッパで初めてWebTrustを取得した認証局です。ベルギー政府関連機関への数多くの実績を持ち、eID^(※3)(BELPIC)をはじめとするベルギー電子政府プロジェクトの最上位認証局である、ベルギー政府認証局への認証を行っています。2006年にGMOインターネットグループにジョインし、政府レベルのセキュリティを、日本をはじめワールドワイドに販売展開しており、SSLサーバ証明書をはじめとした2,500万枚の電子証明書発行実績と、政府関連機関や大手企業へ多数の納入実績を持ちます。

また、『CABF(CA/Browser Forum)』、『Anti-Phishing Working Group』に参加し、電子証明書市場のリーディングカンパニーとして積極的な活動を行っています。

(※3) eIDとは、ベルギーの電子政府プロジェクトの一環として始まった国民IDカードプロジェクト。12歳以上のベルギー全国民に対して電子証明書入りのIDカードが配布される。

【参考：GMOグローバルサイン社のIoTへの取り組み】

2016年1月29日	インダストリアル・インターネット・コンソーシアム(IIC)に加盟試験用プラットフォーム設計に参加 URL: https://jp.globalsign.com/info/detail.php?no=1454029947
2016年3月10日	GMOグローバルサイン社、インフィニオン社、米・ニューハンプシャー大学 協同プロジェクトを開始 URL: https://jp.globalsign.com/info/detail.php?no=1457582749
2016年4月15日	「グローバルサインIoTプログラム」を開始 URL: https://jp.globalsign.com/info/detail.php?no=1460688889
2016年5月24日	GMOグローバルサイン社、セゾン情報システムズ社とIoT分野で協業 URL: https://jp.globalsign.com/info/detail.php?no=1464068758
2016年12月20日	GMOインターネットグループの2社と、セゾン情報システムズ、ブロックチェーンとIoTを活用した実証実験を実施 URL: https://jp.globalsign.com/info/detail.php?no=1482196732

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMOクラウド株式会社 社長室 広報担当 遠藤・松下
TEL: 03-6415-6100 FAX: 03-6415-6101
E-mail: pr@gmocloud.com

●GMOインターネット株式会社 グループ広報・IR部 石井・島田
TEL: 03-5456-2695 E-mail: pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMOグローバルサイン株式会社 マーケティング部 伊藤
TEL: 03-6370-6500 FAX: 03-6370-6505
E-mail: support-jp@globalsign.com

【GMOグローバルサイン株式会社】 (URL: <https://jp.globalsign.com/>)

会社名	GMOグローバルサイン株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セリアンタワー
代表者	代表取締役社長 中條 一郎
事業内容	■情報セキュリティ及び電子認証業務事業
資本金	3億5,664万円
法人番号	1011001040181

【GMOクラウド株式会社】 (URL : <http://www.gmocloud.com/>)

会 社 名	GMOクラウド株式会社 (東証第一部 証券コード: 3788)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 青山 満
事 業 内 容	■クラウド・ホスティング事業 ■セキュリティ事業 ■ソリューション事業 ■IAM 事業
資 本 金	9億1,690万円
法 人 番 号	7011001037734

【GMOインターネット株式会社】 (URL : <http://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMOインターネット株式会社 (東証第一部 証券コード: 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット証券事業 ■モバイルエンターテインメント事業
資 本 金	50億円
法 人 番 号	6011001029526

Copyright (C) 2017 GMO GlobalSign K.K. All Rights Reserved.